

令和7年春のスギ・ヒノキ花粉飛散量観測協力機関

花粉症は花粉を避けることで、症状を抑えたり発症を遅らせたりできる疾患です。

政府では花粉に関する情報（気象データ、スギ植生データ、スギ花芽着花量データ、花粉飛散量データ）を提供することにより、花粉飛散量予測を行う民間事業者の予測精度の向上を支援しております。

環境省では、毎年2～5月の間、スギ・ヒノキ花粉飛散量を公表しております。令和7年春のシーズンには全国26地点の観測者様方が、シーズン中毎日、ダーラム法というスライドガラス（ガラス板）に付着した花粉を顕微鏡にて数えるという非常に手間と労力がかかる方法で観測して頂いているところです。

花粉が多い日には、眼鏡・マスクを装着する、花粉飛散の多い時間帯（昼前後と夕方）の外出を控えるなど、花粉症予防行動を心がけましょう。

【令和7年春のスギ・ヒノキ花粉飛散量計測 観測協力機関（敬称略）】

北海道	札幌市	北円山耳鼻咽喉科アレルギークリニック
青森県	弘前市	弘前大学大学院医学研究科
岩手県	大船渡市	いとう耳鼻咽喉科クリニック
山形県	山形市	山形大学医学部
栃木県	壬生町	獨協医科大学
埼玉県	さいたま市	さいたま市健康科学研究センター
山梨県	甲府市	山梨県衛生環境研究所
岐阜県	大垣市	大垣市民病院
静岡県	静岡市	耳鼻咽喉科荒木医院
三重県	津市	三重中央医療センター
京都府	京都市	京都府立医科大学 京都府花粉情報センター
大阪府	泉佐野市	りんくう総合医療センター
兵庫県	西宮市	株式会社 南気象予報士事務所
和歌山県	橋本市	橋本市民病院
鳥取県	米子市	鳥取大学医学部附属病院
広島県	尾道市	アプロ東尾道薬局
山口県	山口市	済生会山口総合病院
香川県	三木町	香川大学医学部
福岡県	福岡市	独立行政法人国立病院機構 福岡病院

他7機関（名）

（全体調整）

R7年度 環境省業務請負事業者

NPO 法人花粉情報協会